

月刊みどりんぐ 3月号

【ハミングベル緑橋】 大阪市東成区中本 1-11-1 ☎06-6971-8838 発行責任者：センター長 松野卓也

バレンタインデー

小規模多機能ホーム 「楽々」らら



利用者様に「バレンタインデー」について伺うと「若い時にはなかったなあ」「奥さんにもらったよ」「子供や孫からもらったよ」「昔はチョコレートなんて時々しか食べれなかったよ」等と教えて頂きました。

楽々では皆様と一緒に作った壁面の前、笑顔で記念撮影。

またチョコレートのデザートをおやつにお出しし召し上がって頂きました。「美味しいなあ」と皆様喜ばれあつという間の完食です。

今は「友チョコ」、「自分チョコ」など色々な意味で贈られるチョコレート。日頃の気持ちを込めて「感謝チョコ」です。



楽しんで行くDAY



「昔、大衆演劇を見に行ってたんや」との事で今回の「楽しんで行くDAY」は観劇。コメディ時代劇です。途中何度も笑われ、楽しいひと時を過ごされました。

「面白かったなあ」との感想。



昼食は「ハンバーグランチ」「イチゴパフェ」を召し上がられ大満足の御様子でした。



認知症対応型デイサービスセンター にここにこ



バレンタインクレープ

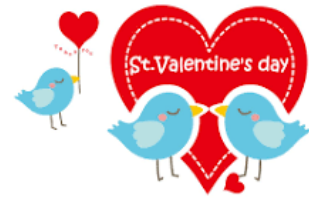
2月11日(火)、にここにこでは、バレンタイン行事を行いました。はじめに職員

「恋の季節」

「東京ブギウギ」のダンスを披露させて頂きました。見慣れた職員でも仮装していると「誰かわからんわ〜

〇〇さんか？」等利用者様からお声がかかり中でも男性職員による仮装には大笑いされました。職員と一緒に踊って下さる方も多くおられました。

ダンスの後は、クレープを一人ずつ手作りし、皆さん大きなお口を開けて召し上がられました。



中浜小の児童訪問

2月14日(金)午後、中浜小学校三年生の児童31人の訪問がありました。合唱3曲披露があり利用者様は子育て中や孫を思い出された方多く笑顔で過ごされました。合唱披露後には少し時間があるとのこと、急遽「一緒にポッチャリよう。」と言う事になりました。にここにこ利用者様チームと小学生チームに分かれました。

大盛りあがりのレクリエーションとなり子供達からたくさん元気パワーを受け取る事が出来ました。





誕生日会



グループホーム「音々」ねね



2月は、2階3階合わせて5名の方が誕生日を迎えられました。迎えられた方の中には、照れ隠しなのか、「何の日や」と仰っていました。誕生日会が始まり、「誕生日おめでとう！」と呼ばかけられた後、プレゼントを受け取られ、とても喜ばれていました。嬉しさのあまり、感極まっていた方もおられました。最後は、全員で職員手作りのケーキを美味しく召し上がるなど、笑いあり涙ありの誕生日会となりました。

いつまでもお元気でいてくださいね！

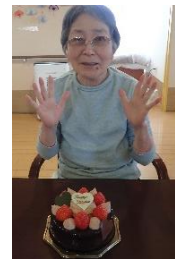


2月13日に一足早いバレンタインチョコのプレゼントを行いました。例年手作りのおやつ等を用意し、バレンタインイベントを行っていましたが、今年はケーキ屋さんのホールケーキを用意して召し上がっていただきました。

皆様「ケーキ屋のケーキなんて久々や」と言われ、一口食べると「やっぱ美味しいわ」と大変喜んでおられました。

バレンタインの思い出をお伺いすると「毎年子供から貰ってた、懐かしいな」等色んな思い出を話して下さり、思い出話に花を咲かせながら、ケーキを召し上がられていました。

バレンタインデー



ハミングベル緑橋の介護サービス

- ・グループホーム「音々(ねね)」
- ・小規模多機能ホーム「楽々(らら)」
- ・認知症対応型通所介護ハミングベルにこにこ
- ・居宅介護支援事業所(ケアプランセンター)
- ・訪問介護(ヘルパーステーション)

TEL: 06-6971-8838

TEL: 06-6971-8881

TEL: 06-6971-9001

介護に関する相談お待ちしております





ひな祭り



3月3日、各フロアでひな祭りの行事を行いました。衣装を着て記念撮影をしたり、ひな祭りのケーキをいただき楽しいひな祭りになりました。



桃の里

「弥生」三月。

【弥生】の語源は草木弥生月（きくさいやよいづき）が縮まったと言われています。弥（いや）ますますという意味ですから草木がますます生い茂る月という事です。その他にも三月の異称は沢山あります。

【桃浪】（とうろう）

旧暦の三月は桃の花の盛りの時期。桃は一つの枝にびっしりと花を咲かせます。その枝が幾重にも重なるように咲き誇る様子を波に例えているのでしよう。「浪」は大きな波を表す漢字。華やかな情景が目浮かぶ月名です。

【花つ月】（はなつづき）

花の月という意味。花は桜を指します。旧暦二月はいよいよ桜が咲き始める時期です。

【夢見月】【佳月】【春惜月】等

もあります。春を大切に思っていた人々が名付けた月名に思いを馳しながら三月を過ごしてはいかがでしょうか。

広報担当 ▼ 松野・石黒・鍋田・米澤・田井地

